

トライボロジー遺産13号

国産初の静圧流体軸受搭載高精度研削盤

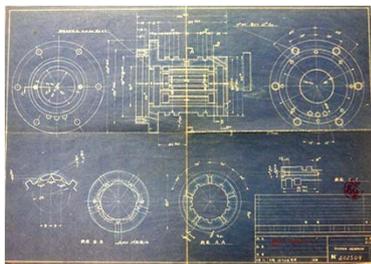
The First Domestic High Precision Grinding Machine using Hydrostatic Bearing.

豊田工機株式会社（現 株式会社ジェイテクト）は、1955年11月仏国ジャンドルン社と技術提携して静圧流体軸受を搭載した研削盤の国内生産を開始した。静圧流体軸受は非接触での回転軸の支持により高精度回転を実現する重要なトライボロジー要素部品である。

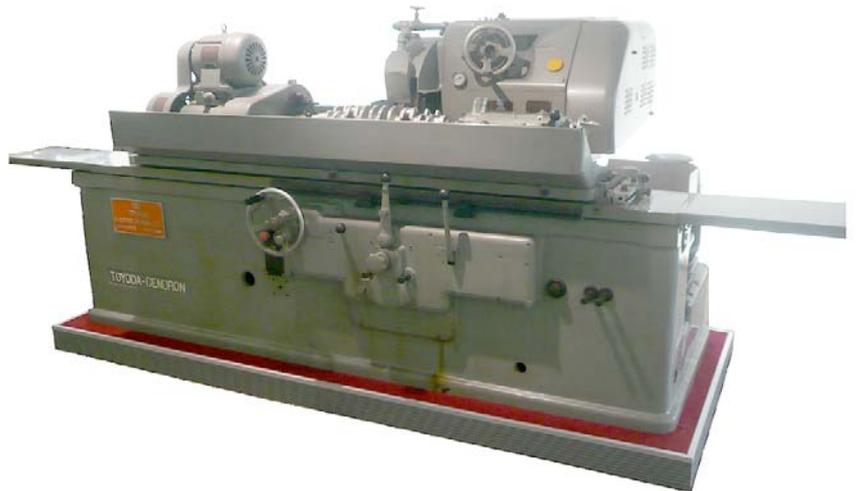
この研削盤は好評を博し販売開始4年で1600台を販売、高精度研削盤メーカーとして同社はトップクラスの評価を受けるようになった。

静圧流体軸受は、その後も改良開発を続けながら製品化は継続され、TOYODA STAT BEARING ㊞の名とともに、研削盤の高精度加工のキーテクノロジーとして採用されている。

その技術史に残る初期型の静圧流体軸受とその図面および工作機械は、軸受の歴史を今に伝える貴重なトライボロジー遺産として同社で保管・展示されている。



初期型の静圧流体軸受(上)とその図面(下)



国産初の静圧流体軸受搭載高精度研削盤

(RA25-100形)

《写真提供：(株)ジェイテクト》

公開情報 国産初の静圧流体軸受搭載高精度研削盤

公開場所：株式会社ジェイテクト 刈谷工場 カスタマーセンター

住所：愛知県刈谷市朝日町1-1

電話番号：0566-25-5140

公開日：会社営業日

公開時間：9:00 - 17:00

入館料：無料

HPアドレス：<http://www.jtekt.co.jp>

交通機関：JR東海道線 刈谷駅よりタクシーで5分

